

千代田支部ニュース

「変革のコアとなる、絆と連携をもとに」

<http://www.chiyoda-p.com/> 東京都印刷工業組合千代田支部 発行人 山本久喜 編集人 斎田精一

平成 24 年度 千代田支部定時総会

- 新支部長に山本久喜氏 -



平成 24 年度千代田支部総会は今年も九段のホテルグランドパレスにて開催された。午後 5 時半に司会の大西副支部長より開会宣言。始めにご来賓の全印工連の水上会長及び東印工組、島村理事長を紹介。引き続き佐野支部長より「東京で金環日食が見られるという希な日に当たりました。次回見られるのは 300 年後だそうです。改選期の総会ですので希な事が起こらないようお願いします。」等の挨拶があり、総会議事に入り平成 23 年度事業報告、会計報告、平成 24 年度事業計画案同予算案などを原案どおり満場一致にて可決承認した。又、任期満了に伴い、次期支部長に東洋美術印刷（株）代表取締役社長の山本久喜氏を選出し、この総会において正式承認された。その他の緊急動議として、小林顧問より先に東京都印刷工業組合の理事長を退任された水上参与に関して、支部相談役に推薦したい旨の提案がありこれも満場一致にて賛同を得た。

支部長退任にあたり佐野氏は「重い重い千代田支部の轡を山本さんに渡すことが出来て心底ホッとしております。同時に多くの支部の

かかえている宿題を押し付ける事になって申し訳なく思っております。」等の挨拶があり（詳細は 3 頁）その後、新支部長に就任した山本久喜氏より「平成 5 年に 31 歳でこの業界に入りました。業界に入った頃は市場規模が 8 兆円位ありましたが、今では 6 兆円を切る位になってしまった。この 19 年間は本当にデジタル化の波とともに変革の連続でした。」等の挨拶（詳細は 5 頁）を述べた。

総会を無事に終了し、隣室において恒例の懇談会を開催、金子副支部長の司会により、再度山本新支部長の登壇、又、水上全印工連会長の挨拶の後、新村顧問より乾杯のご発声を頂き、祝宴となった。



▲ 新支部長に就任した山本氏の挨拶

新役員

支部長	山本久喜	東洋美術印刷（株）
副支部長	斎田精一	（株）昇文堂
〃	大西英資	（株）陽幸社
〃	前田隆一郎	（株）光 邦
〃	金子雅明	大和綜合印刷（株）
〃	磯崎正仁	磯崎印刷（株）
会計監査	小林 忍	（株）文化カラー印刷
〃	吉田千秋	広橋印刷（株）

今期事業報告【平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月】

一般事業

5/10	第 1 回全体役員会（於 支部会議室）
5/17	支部定時総会（於 ホテルグランドパレス）
5/24	顧問・相談役会（於 志満金）
6/10	正副支部長会
7/13	常任役員会
7/19	第 1 回ゴルフ大会打合せ会
8/ 9	常任役員会
10/11	第 2 回ゴルフ大会打合せ会
10/27	第 48 回千代田印刷人ゴルフ大会 （於 鷹乃台カンツリー倶楽部）
12/ 9	常任役員会
12/12	顧問・相談役会（於 北大路）
1/25	支部新年会 （於 ホテルメトロポリタンエドモント）
3/29	常任役員会

厚生事業

6/ 6	プロ野球観戦 巨人対日ハム （東京ドーム）
6/17	B グループ懇親会 （於 日本橋 やぶ久）
6/28	A グループ懇親会 （於 神楽坂 炙り屋小鉄）
8/24	暑気払い懇親会 （於 神保町 放心亭）
10/ 1	商工連共催 ロマンチック甲州路ツアー
3/ 6	支部員まつり （於 ホテルグランドアーク半蔵門）

研修事業

6/27	「米国のソリューションプロバイ ダー視察報告」（於 支部会議室） 講師 山本副支部長
11/17	工場見学会 株式会社光邦 新座工場
2/15	「ソーシャルメディアの時代ー つながる個が世界を動かす」 講師 古田千代田印刷人新世会 幹事長（於 支部会議室）

計 報

8/24	春田ギン様（有）春田印刷所 春田孝二郎氏母堂
3/12	戸根木英夫様 SOMARD（株） 戸根木孝氏尊父

千代田支部ニュース

No.334 No.335 No.336 発行

支部員数動静

期首 96 社	
加入 2 社	パラシュート(株) (株)エスケイワード
脱退 3 社	(株)洋文社 (株)エスエスピー 二葉印刷(株)
期末 95 社	

本部関連事業

4/20	第 1 回理事会（於 日本印刷会館）
5/16	総代会（於 プリンスパークタワー）
5/16	第 2 回理事会 （於 プリンスパークタワー）
7/ 7	第 3 回理事会（於 日本印刷会館）
7/11	東京地区印刷協議会 （於 アルカディア市ヶ谷）
9/ 8	敬老の集い（於 明治記念館）
9/16	全印工連フォーラム （於 東京ビックサイト）
9/16	第 4 回理事会（書面議決）
9/20	日印産連印刷文化典 （於 ホテルニューオータニ）
11/ 4	第 5 回理事会（於 日本印刷会館）
2/10	組合員の集い（於 パレスホテル立川）
2/21	東京地区印刷協議会 （於 ホテルモントレ銀座）
3/22	第 6 回理事会（於 日本印刷会館）

千代田区商工業連合会 関連事業

6/14	総会（於 ホテルメトロポリタンエドモント）
10/29	千代田の「秋まつり」
30	
2/ 1	新年会（於 ホテルメトロポリタンエドモント）



▲ 副支部長を退任する 奥村氏・岩岡氏



▲ 監査報告 小林監査役

平成 24 年度事業計画

1. 本部事業に積極的に協力する
2. 講演会、懇親会、研修会を開催し情報提供並びに支部員相互の交流と研鑽に寄与すると共に、支部組織の活性化を推進する
3. 支部員及び従業員に対し厚生事業を推進する事により、組合活動への理解と親睦を図る
4. 支部ニュースの充実と、ウェブサイトを中心とした広報活動の充実に努める
5. 関係諸団体（千代田印刷会館・千代田印刷人新世会・千代田区商工業連合会・東京商工会議所千代田支部・神田法人会印刷部会・東京印刷産業政治連盟）への協力、後援に努める

以上 5 項目の事業計画遂行のため、正副支部長会・顧問相談役会・全体役員会・常任役員会・参与会・正副グループ長会等を適時開催する



▲ 司会 大西副支部長



▲ 懇親会にて 恒例の新村顧問による乾杯

支部長退任の挨拶

千代田オフセット株式会社
代表取締役社長

佐野 栄二



2 年間本当にありがとうございました。

今日の挨拶については 2 年前の就任時に考えたことがあります。「支部員の皆さんに支えられ、顧問相談役のご指導を頂き、執行部に助けられ、何とか任期を全うすることが出来ました。」そんな挨拶になるんだろうなと思っておりました。事実そのようになったと思っております。

私にとっては非常に重い支部長というタスキを山本さんに渡す事が出来て心底ホッとしております。印刷業界を取り巻く環境変化で、組合活動支部運営の在り方が問われております。先輩支部長の方々も色々苦心されてこられました。リーマンショック以降一層厳しさを増しております。千代田支部の「伝統」と将来に向けての「改革」をどのようにバランスさせて行くのかが大変重い課題です。私の力量不足で私の任期中は何も出来なかったと言っていると思います。課題のほぼ全てを山本さんをお願いすることになり、大変申し訳なく思っておりますが、と同時に山本さんならそれをクリアしてくれると信じております。

山本さんについては改めて言うまでもありませんが、人柄も素晴らしいですし、高い先見性、強い発言力をお持ちです。私の時のように、「支部はどうなっちゃうの?」という不安は無くなります。しっかりした「羅針盤」をお持ちですので、安心して頂いて結構です。ただ、どんなに支部長が優秀でも、新執行部が素晴らしくても、支部活動は支部員の皆さんの協力がなければ成り立ちません。最後に皆さんに、新執行に対し、私の時と同様又それ以上のご協力をお願いして、私の退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

平成23年度決算(23.4.1～24.3.31)・平成24年度予算(24.4.1～25.3.31)(案)

[収入の部]				[支出の部]			
科 目	23年度 予 算	23年度 決算高	24年度 予算案	科 目	23年度 予 算	23年度 決算高	24年度 予算案
前年度繰越金	8,390,288	8,390,288	11,139,422	総会及会議費	800,000	615,060	1,200,000
当期運営資金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	事業費	3,000,000	2,792,848	3,500,000
支部組合費	5,216,200	5,206,880	5,117,880	支部ニュース制作費	1,000,000	529,473	600,000
本部交付金	781,584	770,386	767,682	事務用品費	70,000	45,381	70,000
新村基金受取利息	20,000	49,332	20,000	印刷費	150,000	0	150,000
生命共済配当金	444,283	444,283	402,065	通信費	300,000	145,080	300,000
支部ニュース広告料	294,000	231,000	200,000	電話料	10,000	0	0
諸 収 入	1,470,290	1,817,239	1,404,790	交通費	50,000	32,490	50,000
内 生命共済交付金	200,664	200,664	181,944	慶弔費	300,000	139,960	300,000
火災共済交付金	157,362	157,362	115,515	広告宣伝費	120,000	96,600	120,000
自動車共済交付金	110,983	110,983	106,050	什器備品	50,000	0	50,000
自転車共済交付金	1,281	1,281	1,281	火災保険料	1,700	1,691	1,700
そ の 他	1,000,000	1,346,949	1,000,000	商工連会費	171,000	171,000	171,000
				新世会研修協賛金	150,000	150,000	200,000
				東青協補助金	50,000	50,000	50,000
				図書・新聞費	80,000	84,300	80,000
				雑費(諸会費を含む)	100,000	76,103	100,000
				事務委託費	840,000	840,000	840,000
				予備費	9,373,945	0	11,269,139
				次期運営資金	2,000,000	2,000,000	2,000,000
				次期へ繰越		11,139,422	
				内訳			
				現金		138,261	
				当座預金		13,103,139	
				未収入金		40,540	
				仮払金		21,500	
				預り金		△ 164,018	
合 計	18,616,645	18,909,408	21,051,839	合 計	18,616,645	18,909,408	21,051,839
上記のとおりご報告申し上げます。 平成24年3月31日				東京都印刷工業組合 千代田支部 副支部長 斎田精一 支 部 長 佐野栄二 副支部長 山本久喜 副支部長兼会計 奥村文泰 副支部長 大西英資 副支部長 岩岡正哲 会計幹事 戸田竹男			
上記監査の結果、正確なことを認めました。 平成24年4月18日				会計監査 小林 忍 会計監査 矢部一憲			

財 産 目 録

平成24年3月31日 現在

スチール製事務机及椅子	2組	昭和46年7月	カメラ(オリンパス)	1台	平成2年10月
スチール製二段書庫	2組	昭和46年7月	チェックライター	1台	平成3年3月
千代田支部旗	1式	昭和51年5月	厚生委員会旗	3枚	平成6年6月
厚生事業用ロッカー	1個	昭和56年3月	厚生委員会三角旗	10枚	平成6年6月
スチール製三段書庫	1個	昭和57年1月	ハンドマイク	1式	平成6年6月
執行部腕章	10枚	昭和59年11月	スクリーン	1台	平成12年2月
ボタン式電話	1台	昭和60年10月	ノートパソコン	1式	平成13年3月
教卓椅子	1組	昭和62年6月	プロジェクター 1式		(H13年3月 三部会より寄贈)
厚生委員会腕章	10枚	平成2年8月	キャノンプリンター	1台	平成20年2月
			自転車	1台	平成22年3月

☆新村基金

¥5,000,000

三菱東京UFJ定期預金300万円
東京都債第599回 200万円

新支部長就任のご挨拶

東洋美術印刷株式会社
代表取締役社長

山本 久喜

この度支部長を拝命いたしました東洋美術印刷の山本久喜です。一生懸命努めますのでよろしくお願いいたします。

平成5年に31歳で印刷業界に入って19年がたちました。当時は業界も勢いがあり8兆円くらいの市場規模で、将来には15兆円市場になるというレポートを見て、成長に期待していましたが、ついに15兆円に乗ることはなく、6兆円を切るという苦戦が続いています。業界に入ってから印刷業界は変化の連続でした。DTPから始まり、デジタル印刷と常にデジタル化への対応に力を注いで来ました。業界でも水上会長のもと8年も前から業態変革の努力が続いています。

さて、私は昨年4月に全印工連主催の米国ソリューションプロバイダー視察ツアーに参加する機会をいただきました。合計9社の先進的な企業を目の当たりにして大変刺激を受けました。加えて重要なことは、そのツアーで本日ご来賓の島村新理事長と一緒だったことです。今後の業界の将来を考える上でリーダーシップを取る立場の島村理事長と一緒に、見、聞き、そしておそらく共通認識できたことは貴重な体験でした。そこで見たものは、単なるプリントサービスプロバイダーではなく、お客様に入り込んでがっちり仕組みを作り成果を生み出す、まさにソリューションプロバイダーでした。訪問先企業の経営者は自らを「マーケティング・サービスプロバイダー（MSP）」であると称していました。我々印刷会社がマーケティング分野でお客様に成果を提供することは簡単ではありませんが、お客様の懐深く入って、本業に関する課題解決に役に立とうということです。

先日ドルッパで受けたセミナーで、「マルチチャネル・サービスプロバイダー」という言葉を聞きました。これもMSPです。つまり単一メディアだけで勝負するのではなく、複数メディアを活用してお客様の課題を解決するということです。市場からは深さと幅の対応を求められているわけです。このように周辺事業に視点を広げると印刷

業界にもチャンスは豊富にあります。このようなソリューション提案を単独で行えるには、当社のような中小企業では設備や人材の制約もあり、な

かなか難しいと思います。一方で千代田支部にはそれぞれの専門分野で、様々な技術やノウハウ等の蓄積・ソフト資産を持った老舗企業が多くあります。いろいろ教えていただく、つまり温故知新です。それを市場やお客様のニーズに合わせて、如何に変化させていくのか、つまり不易流行です。共に学び、一緒に考えましょう。そしてそれぞれの持っている強みを磨き、連携して生かしあう、そこに組合活動の意義があると思います。そのために共通言語で話し合い、共通認識が出来るような良いコミュニケーションが大事です。協力してMSPを目指しましょう。

千代田支部長は私にとって重責です。素晴らしい支部運営をされた佐野前支部長の基本的な流れを受けていきますので、これからも様々なことを教えてください。顧問相談役参与の皆様には引き続き厳しくご指導ください。私一人では何も出来ませんので執行部の皆さんのお力添えが必要です。斎田さん、大西さんには前執行部の流れを引き継ぎ頑張ってください、新たに加わっていただいた前田さん、金子さん、磯崎さんとは教育や研修など新しい試みに一緒に取り組んでいけたらと思っています。

最後にキャッチフレーズですが、「変革のコアとなる、絆と連携をもとに」とします。東京は日本の中心、千代田は東京の中心です。コアつまり核として、変革の中心となります。支部員の絆と連携をもとに、全印工連、東印工組の見本になるように、ソリューションプロバイダーを目指していきますので、何卒よろしくお願いいたします。



千代田支部第3回研修会

ソーシャルメディアの時代 -つながる個が世界を動かす-

講師：古田アダム有氏

(千代田印刷人新世会幹事長 / 株式会社精興社)

日時：平成24年2月15日(水)

18:00~20:00

会場：千代田印刷会館2階会議室

講演に先立ち、神田警察署より「暴力団排除条例」について約20分程の説明があり、暴力団と知りながら印刷物を受注すると罪になるので注意して欲しいとの要請。引き続き千代田印刷人新世会の古田幹事長のプロジェクターを使用した講演に入った。ソーシャルメディアとは、ユーザーが情報を発信し、形成していくメディアのことで、個人が発信する情報が不特定多数のユーザーに対して露出され、閲覧したユーザーはレスポンスを返すことができる。最近では特に「フェイスブック」に代表される情報伝達の高いソーシャルメディアが影響力を増している。古田氏はオンラインで遠方の

友人と会話する実演や、ヤマハの開発した音声合成システムを使った「初音ミク」(女性のバーチャルアイドル)等を紹介。

特に初音ミクのライブイベント「YouTube」でアップされて海外で大きな関心を集められているという。講演終了後、近くの居酒屋にてさらに掘り下げたお話を拝聴した。



平成24年度 第1回全体役員会開催

平成24年度、第1回全体役員会は4月23日(月)千代田印刷会館2階会議室において開催された。大西副支部長の司会により、始めに佐野支部長より「ドルッパ開催の関係で全体役員会は早めの開催となりました。基本的には総会の内容にそって予行演習的な確認をさせていただきます。又総会当日の来賓は水上さんが全印工連の会長として、又東印工組の新理事長として島村さんよりご挨拶を頂戴することになっています。」等の挨拶の後、総会に習って佐野支部長が議長として議事進行。平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画案を岩岡副支部長より、23年度決算報告を奥村副支部長より又、24年度事業計画案、同予算案等は山本副支部長より説明があり承認された。

本部新年会 組合員の集いー復興と絆ー

平成24年2月10日(金)、パレスホテル立川において組合本部の新年会が400名の参加者のもと盛大に開催された。(当支部よりは15社19名が参加)当日は5時より水上理事長挨拶の後、橋本五郎氏による「復興と絆」という演題にて講演をいただいた。



▲ 水上理事長



▲ 橋本五郎氏





▲ 佐野支部長



▲ 吉田相談役



2012 千代田支部員まつり

3月6日午後6時半よりホテルグランドアーク半蔵門にて70名の参加のもと「千代田支部員まつり」を開催
古賀シュウ「ものまねショー」に大爆笑
楽しいひとときを過ごしました



▲ じゃんけん選抜



▲ 山本副支部長

山櫻

ここで見つかる。“出逢い”をつなぐグッドアイデア



株式会社 山櫻 神田オフィス
千代田区三崎町 3 丁目 2 番 8 号
TEL : 03-5210-6080 (代)

二葉紙業株式会社

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町 3 の 27
電 話 03 (3265) 6151 代表

Sakurai

枚葉オフセット印刷機
自動スクリーン印刷機

(株) 桜井グラフィックシステムズ
〒135-0032 東京都江東区福住 2 丁目 2 番 9 号
電話 03(3643)1131 (大代表)



四国紙商事株式会社

東京都千代田区内神田1-13-7 〒101-0047
TEL(03)3293-4591 FAX(03)3293-3284
営業所 城東(墨田)城北(中野)城南(大田)平塚(神奈川)

SCREEN
MEDIA TECHNOLOGY

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン
MEDIA TECHNOLOGY JAPAN CO., LTD.
東京都千代田区九段南2-3-14
☎03-3237-3124



DIC グラフィックス株式会社

DIC株式会社とザ・インクテック株式会社は、
国内印刷インキ事業を統合し、
2009年10月1日に
合併会社 DICグラフィックス株式会社を
設立いたしました。

FUJIFILM

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

TOYOINK

Visible Science for Life

— 目に見える科学で生活に貢献する —

東洋インキ株式会社
〒104-8378 東京都中央区京橋2-3-13
TEL:03-3272-3435 www.toyoink.jp



(株)小森コーポレーション

<http://www.komori.co.jp>
本社 東京都墨田区吾妻橋3-11-1 〒130-8666
TEL 03-5608-7803~8(営業直通)

人から人へ心伝える

heart
www.heart-group.co.jp

各種紙製品

名刺 封筒
カード はがき

東京支店 101-0054 東京都千代田区神田錦町3-2
TEL 03-3518-0311 FAX 03-3518-0321



紙を見たら「竹尾」と書いてください。

株式会社 竹尾
TEL(03)3292-3611大代



千代田洋紙株式会社

代表取締役社長 瀬川治紀

101-0051 東京都千代田区神田錦町 3-11
TEL.03(3293)1411 (代)

出版.COM

出版・印刷・製本業界の就職、転職、求人サイト 出版ドットコム

出版・印刷・製本業界の人材コンサルティング会社
株式会社 トーハン・コンサルティング
〒162-0813 東京都新宿区東五軒町6-21 トーハン別館4F
TEL 03-3267-8686 MAIL info@tohan-c.co.jp
<http://www.syuppannavi.com/tohan-c/>
労働派遣事業 13-08-0315 有料職業紹介事業 13-ユ-080265

広告
協賛会社
13 社